

崩壊斜面詳細土壌調査（桜丘地区）

○調査目的

R5以降の事業に向けて
未植栽崩壊斜面の詳細な植栽可能箇所を洗い出し森林再生を加速

○地区詳細

R3～ 特地・作業道

R4春 植栽

森林組合職員判断により、
特地実施区域外でも植栽可能と
判断した箇所も植栽

特地後植栽：約23ha

特地なし植栽：約2ha

○調査箇所の選定基準

緩傾斜（傾斜30度以下）

R4春植栽エリアに隣接

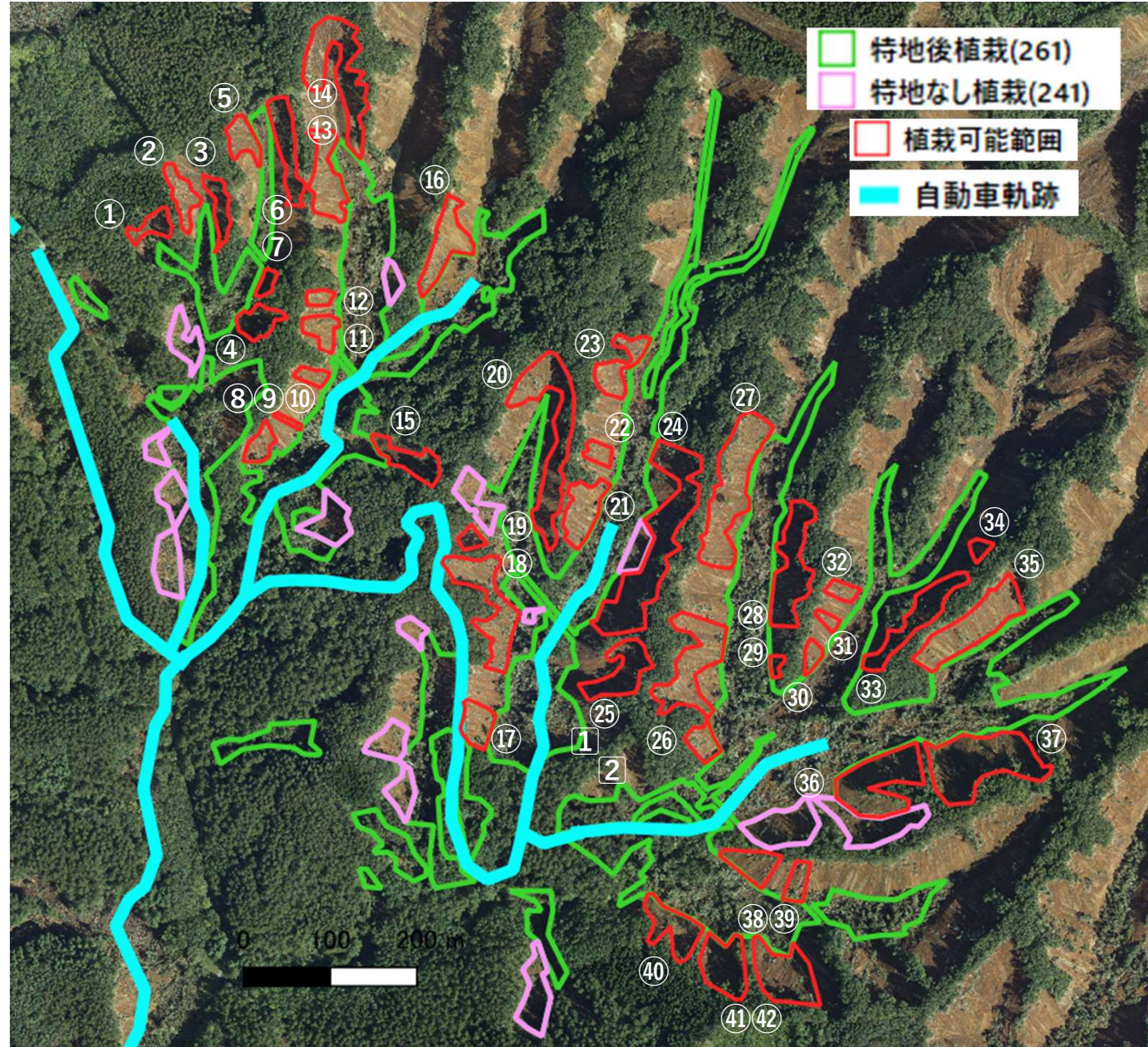
○結果

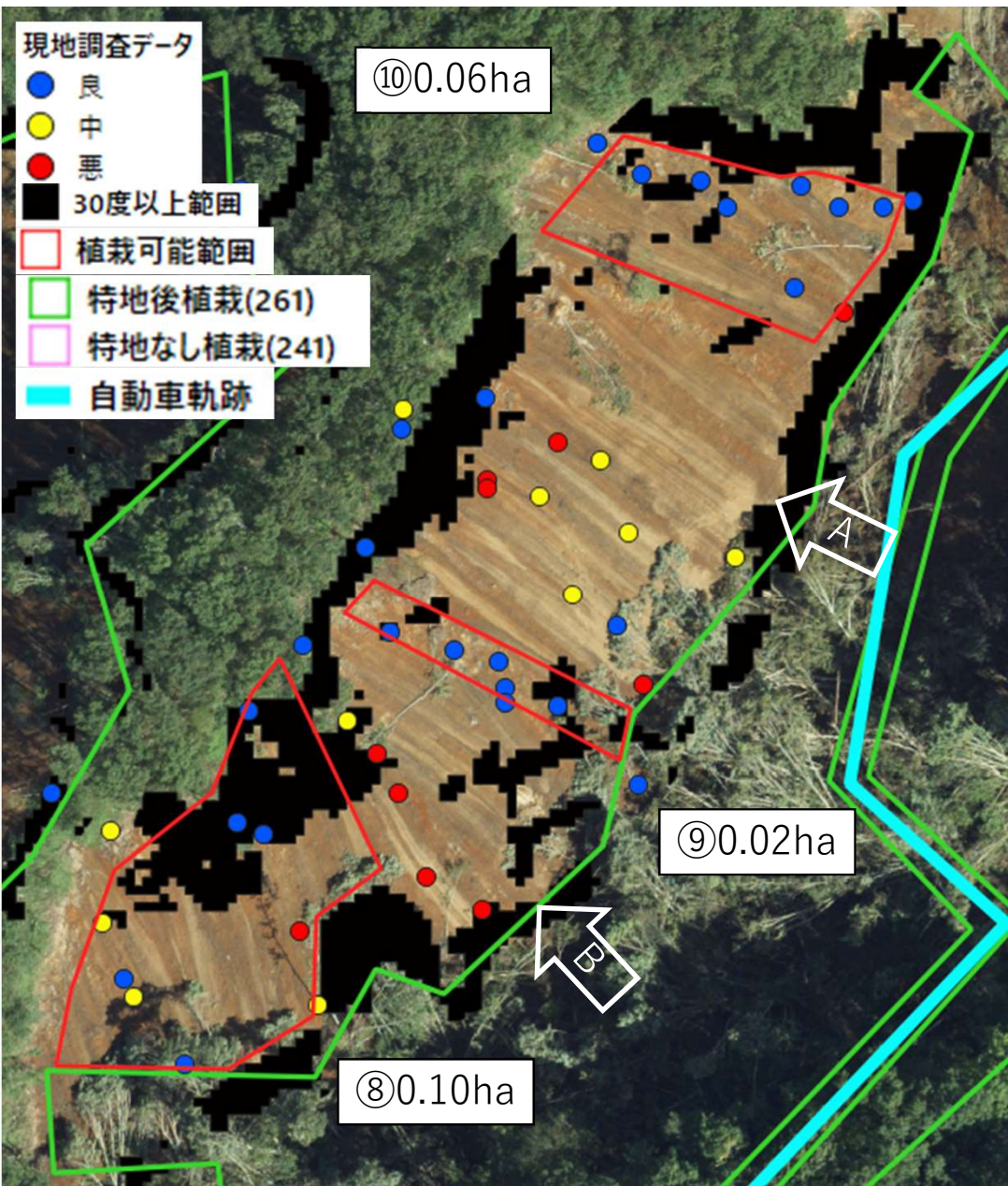
調査面積 17.61ha

実績調査人工数 9.5人工

(ha当たり約2人工)

内植栽可能と判定 **10.38ha**





北 ←

